

情報公開文書

2016年4月1日から2023年6月30日の間に腹腔鏡手術(ロボット支援下を含む)を受けられた患者さんへ「腹腔鏡手術手技習得に際し、新規クラウドツールによる動画学習の有用性に対する期待度研究」へご協力のお願い

研究機関名 札幌医科大学附属病院

研究機関長 病院長 土橋和文

研究責任者 札幌医科大学附属病院 病院管理学・泌尿器科 助教 西田幸代

研究分担者 札幌医科大学附属病院 医療統計・データ管理学 教授 樋之津史郎

研究分担者 札幌医科大学附属病院 医療統計・データ管理学 助教 深瀧恭子

この度、当院泌尿器科では腹腔鏡手術(ロボット支援下手術を含む)を受けられた患者さんの診療情報(手術動画)を用いた以下の研究を行いますのでご協力をお願いいたします。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

【研究の目的および意義】

厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計の概況」によれば、日本の外科医のうち30-40代の比率は20年前の55%から46%(2020年)に減少し、高齢化が進んでいます。一人前の外科医になるには、極めて多くの研鑽と時間が必要ですが、現存する教材や研鑽方法は主に勤務時間外に取り組むものであり、子育てなど労働以外に多くの時間を費やす必要がある世代が外科医として成長するには大きな困難を伴っています。結果として今後一層若手が外科を回避し外科医不足に拍車がかかる心配があります。そこで今回外科医が自己研鑽を短時間に少ない労力で行えるよう、新しい教材を作成し、その普及を図りたいと考えております。まずは泌尿器科領域でこの研究を開始し、その教材への期待度をアンケート調査することで、他の外科領域への波及効果も期待しております。

【研究の方法及び期間】

(1)研究のデザイン

札幌医科大学附属病院泌尿器科、宮崎大学医学部附属病院泌尿器科、筑波大学

附属病院腎泌尿器外科と各関連施設に所属する若手泌尿器科医を対象に、新規教材を用いた教育手法の操作性および有用性に対しアンケート調査を行う探索的研究

(2)研究対象者

1. 札幌医科大学附属病院泌尿器科およびその関連施設に所属する卒後 12 年目までの泌尿器科医
2. 宮崎大学医学部附属病院泌尿器科およびその関連施設に所属する卒後 12 年目までの泌尿器科医
3. 筑波大学附属病院腎泌尿器外科およびその関連施設に所属する卒後 12 年目までの泌尿器科医

1-3 のうち、研究参加を案内するメールに記載した Google form のリンクにて参加同意を表明した者

除外基準)既に日本泌尿器内視鏡学会腹腔鏡技術認定医を取得しているもの

(3)研究期間 病院長承認後～2025 年 3 月31日

(4)動画保管施設・期間・動画使用方法

【期間】2016 年 4 月 1 日-2023 年 6 月 30 日に札幌医科大学附属病院泌尿器科、宮崎大学医学部附属病院泌尿器科、NTT 東日本札幌病院泌尿器科において腹腔鏡手術(ロボット支援下手術を含む)を行った患者さんの手術動画で、診療録の一環として院内に保管されている手術動画から 20 例。

【ウェブサイト作成方法】

手術で得られた動画を、細かく分割・早送り編集し(1 シーン 30 秒-2 分程度)、手術操作を詳細に説明した記事とともに、一般へは非公開のウェブサイト上に掲載します。このウェブサイトは検索される機能がなく、インターネット上の場所を示す URL を知るものしか開くことはできません。

(5)調査実施方法

対象となる医師のうち、参加同意を得たものに対して作成したウェブサイトの URL を知らせ、作成した手術動画を限定公開します。その後、ウェブサイトの有効性や改良点に対するアンケート調査を行います。

[他施設共同研究機関名・研究責任者名]

宮崎大学附属病院泌尿器科 准教授 澤田篤郎

NTT 東日本札幌病院泌尿器科 部長 伊藤直樹

筑波大学附属病院腎泌尿器外科 准教授 木村友和

研究に利用する患者さんの動画に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。本研究で収集した情報は、研究の中止ま

たは研究終了後、終了報告書を提出した日から 5 年が経過した日までの間、札幌医科大学附属病院泌尿器科の施錠可能な場所(書庫)で厳重に保管します。保管期間終了後、電子情報は個人情報に十分注意してコンピュータから削除しその他の紙媒体で保管した情報はシュレッダーで裁断し廃棄します。本研究で得られた情報は、本研究に関連した将来計画される研究に使用することがあります。患者さんには費用負担や健康被害は生じません。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

[情報の管理について責任を有する者の氏名・または名称]

札幌医科大学附属病院 病院長 土橋和文

[情報の利用または提供の開始予定日] 2023 年 12 月 1 日

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は 2023 年 11 月 30 日までに以下にご連絡ください。お申し出をいただいた時点で、研究に用いないように手続きをして、研究に用いられることはありません。この場合もその後の診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。ご連絡をいただいた時点が上記お問い合わせ期間を過ぎていて、あなたを特定できる情報が既に削除されて研究が実施されている場合や、個人が特定できない形で既に研究結果が学会や学術雑誌で発表されている場合は、解析結果からあなたに関する情報を取り除くことができないので、その点をご了承ください。

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

〒060-8543 北海道札幌市中央区南1条西16丁目

研究代表機関 札幌医科大学附属病院泌尿器科

札幌医科大学附属病院泌尿器科 助教 西田幸代 (研究責任者)

【平日】泌尿器科教室

電話:011-611-2111 内線 34720 (平日:8 時 45 分~17 時 00 分)

【休日・時間外】泌尿器科教室 FAX のみ FAX:011-612-2709

【e-mail】skima.skillup@gmail.com